

1. 宣言

学校の年間の水道使用量を昨年度比5%減にする。

生徒総会において、環境委員長が学校版 ISO の説明を行い生徒会全体で取り組んでいく宣言をした。意識が高まり、ゴミの量、水道使用量も減り、校内美化も進んできている。また、リサイクルへの取り組みも進んでいる。



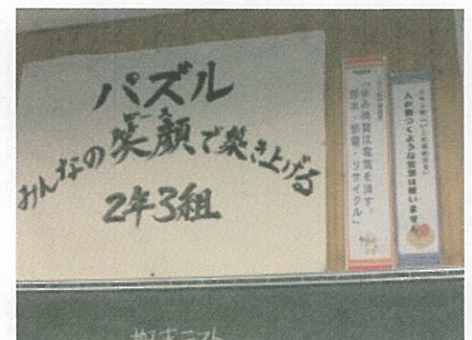
2. 行動

各クラスで、年間を通して取り組む内容（目標）を話し合っ決定し、生徒総会で学級委員が宣言を行った。

- ・無駄な電気を消す
- ・トイレ・掃除・昼休みは電気を消す
- ・スイッチの近くに（節電）と表示する
- ・休み時間・移動教室の時は電気を消す
- ・手洗いのとき流しっぱなしにしない
- ・残食を減らす
- ・紙のむだづかいをなくす
- ・リサイクルBOXをもっとうまく活用する など



・各クラスの目標は渡り廊下に掲示し、全校生徒でそれぞれの取り組みを確認できるようにした。各教室にも自分達の宣言を掲示し、常に目標を意識できるようにした。



○環境委員会の主な活動

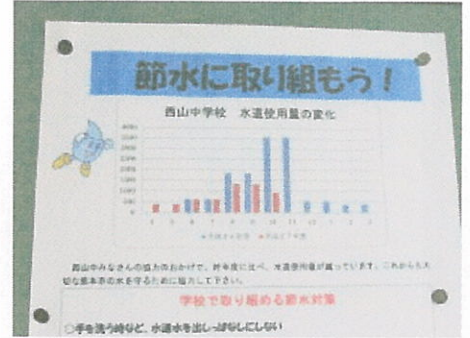
- ①花いっぱい運動の展開。
(水やりには雨水を使用)
- ②昼休み・掃除時間に、
節電・節水呼びかけのため
校舎を巡回する。



本年度は蛇口の近くに節水を呼びかけるシールやポスターの掲示を行った。



また、美化委員会では窓ふき掃除に窓ふき用のクロスを導入したり、玄関の掃除にホースを使わず、バケツの水を使う等の工夫を行った。



3. 記録

・本年度の水道使用量と前年度の水道使用量の比較を棒グラフで表し、掲示した。あわせて、次の取り組みを継続するようにお願いした。

学校で取り組める節水対策

- 手を洗う時など、水道水を出しっぱなしにしない
- 蛇口はしっかり閉める。もれているのを見かけたら、進んでしめる
- ふき掃除を行う時は、バケツを使う。(バケツの水は半分以下)
- 体育の時間等で足を洗う時は、足洗い場に水をためて洗う。
- 花壇の水やりには雨水を利用する。
- 冷水機の水もできるだけ少量飲むようにし、ムダな水を流さない。 など

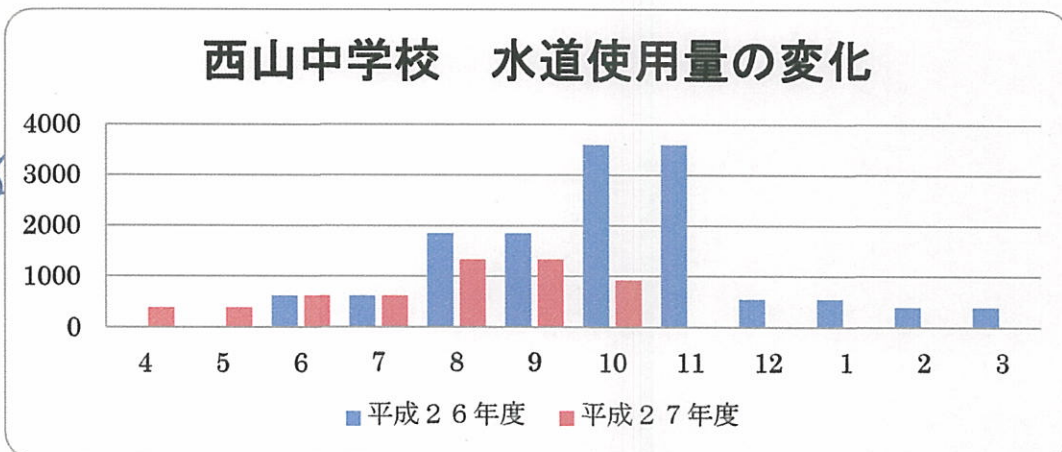
家庭で取り組める節水対策

- 手や顔、髪を洗う時、歯をみがく時など、水を出しっぱなしにしない。
- お風呂の湯は適量ためて、あふれさせたりしない。
- 風呂水を洗濯に利用する。 など

4. 見直し

前年度比45%減(!)を達成することができた。

西山中学校 水道使用量の変化



来年度は、5%減は難しくなるかもしれないが、さらなる工夫をこらし、達成できるようにがんばっていきたい。